

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	熊本大学	個人・グループ名	加藤 涼菜	作品名	収納機能付き座椅子
-----	------	----------	-------	-----	-----------

① 製作の動機・目的

自分で使用する座卓用の椅子を製作したいと考えた。
更に、座卓を利用する時に共に使用する事の多い道具や座卓周辺の私物をコンパクトにまとめて置いておくため、収納機能を付加した。

② 利用方法

- 座卓を利用するとき座る。
- 座卓周辺に置いておきたいものを収納する。

③ 工夫した点

- 座面の下に収納ボックスをつくった。収納ボックスの前面・後面はほぞ接合で、側面はだぼ接合で椅子の脚に取り付けられており、丈夫さを高める役割も果たしている。底面は丸のこ盤で彫った側面の溝に厚さ5mmの合板をはめ込み、容量を確保した。
- 収納ボックスの容量を最大限に生かすため、座面は接合せず取り外し可能にした。座面の裏には滑り止めを付け、座り心地を安定させた。
- 座布団を敷いて使用する事を見越して、座面の高さを低めに設計した。
- 1×8材2枚、2×4材1枚、合板1枚から全ての部品を作れるよう設計し、低コストでの製作を可能にした。

